

奥州市市民提案型協働支援事業補助金活用事業

春も胆沢ダム周辺は見どころいっぱい 奥州湖交流館にもお立ち寄りください！



栗駒焼石ホットライン奥州湖大橋



奥州湖眺望台より胆沢ダム&焼石連峰

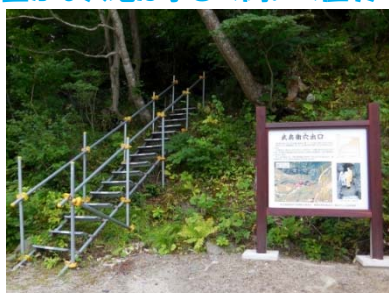


馬留の一本桜&洪水吐きより融雪放流

歴史的土木遺産（江戸末期以前）の日本三大穴堰（約3km 長さ3番目）岩手県周知埋文包蔵地

水文化遺産 旧穴山堰を語り継ぐ見学会・座談会&企画展

豊かな大地は水との関いの歴史



※①武兵衛穴出口前



※③武兵衛穴出口（入ることはできません）

謎とロマンの水文化遺産



※②庄巻の融雪放流（武兵衛穴出口より）

日本疎水百選にもなっている水陸萬頃（すいりくばんけい）の胆沢平野は、寿安堰・茂井羅堰以前の今を遡ると約770年前（諸説あり。）に開削された「旧穴山堰」により豊穡の地として歩み始めたとも言えます。

現在は、石淵ダム・胆沢ダムを経て、番水という言葉が交わされる心配もない環境になりましたが、豊穡の大地となった胆沢扇状地に暮らす私たちは、おそらく「たがね」一振り一振りが水を求める心の叫びであり、長い年月と労力を要したであろう旧穴山堰にまつわる先人たちの苦難を偲ぶとともに、その貴重な水文化遺産を後世に語り継ぐ責務があると考え企画・開催するものです。

水文化遺産旧穴山堰を語り継ぐ会 代表 阿部 市郎

日時 見学会・座談会 H29.4.30（日）

9:30～現地見学会（交流館集合～※〇印見学予定）各自自家用車乗り合わせ

10:30～12:00 座談会（基調講演：佐々木いく子元奥州市学芸員、意見交換）

参加申込：住所・氏名・年齢を Fax（兼 Tel）197-46-3051 事務局 佐々木進まで

先着 30名 参加料 500円以上（資料代・活動協力金として）

企画展 H29.4.30（日）～H29.6.25（日）

9:00～16:30

入場無料 無休

場所 奥州湖交流館 奥州市胆沢区若柳字馬留81-1 0197-49-2383

内容 旧穴山堰絵図・写真パネル・発掘調査資料展示等

主催：水文化遺産旧穴山堰を語り継ぐ会

後援：国土交通省北上川ダム統合管理事務所 胆沢ダム水源地域活性化協議会 胆沢平野土地改良区 愛宕地域振興会

協力：奥州湖交流館

問い合わせ先：事務局 佐々木 090-4044-6760